

プレスリリース
2017年5月

フォトキナ 2018：写真、動画、イメージング業界における 世界有数の見本市フォトキナが新たに強化を図る

フォトキナは 2018 年以降、毎年開催へ、更に 2019 年以降は 5 月開催へと新たに変化を遂げます。今後益々急速に、そしてより短期間に変化するデジタル業界のイノベーションサイクルを最適に反映する事を目的とした革新です。現状のフォトキナの枠組みを再強化し、かつ世の中の変動に追随しながらセグメントの拡充を行う事により、より多方面の、そして若年層を含む新たな来場者層に、タイムリーな体感を提案する事が可能となります。今や、ほとんどのコンシューマーショーが、時代に即し毎年開催へと変化を遂げています。イメージングワークフローの核心部分の刷新に加え、製品の全範囲とイメージングに関連するアプリケーション及びサービスについては、今後ケルンで発表される予定です。これらの変更を含めて、2016 年に開始された変革プロセスは一貫して継続されます。フォトキナは昨年、新たなコンセプト "Imaging Unlimited" のもとに、出展者と来場者の両者に影響を与え、業界の新たなターゲットグループにアクセスしました。

「イメージング業界のデジタル化が進み、新しい視点と価値創造の可能性が開かれています。フォトキナは、今回の開催スケジュール革新により、将来、イメージング業界全体の収益構造における全てのプロバイダーにとって、さらに魅力的なものになるはずで。このように我々は、専門分野に特化した見本市を、メディアおよびユーザー、特にヤング・イメージングカルチャーに適した、ケルンの最先端の製品、アプリケーション、サービスの幅広い帯域幅を示しています。」ドイツ写真工業会 (PIV) 会長の Rainer Fuehres (ライナー・フューレス) 氏は喜びをもって、そう述べています。

イメージングエコシステムには、イメージングワークフローのコア分野に加えて、仮想現実や拡張現実、クラウドコンピューティング、画像認識やホログラフィなどのトレンド分野も含まれます。アーカイブやコンテンツ管理、ソーシャルメディア、コミュニティにますます重点が置かれるために、膨大な画像やビデオの処理と管理が必要とされます。アプリケーションとソフトウェアソリューションは、プロの使用及び末端消費者にとって不可欠になっています。スマートホームアプリケーションとコンピュータで生成されたイメージングは、再び重要性が増しています。フォトキナは今後重要な国際的イノベーションのプラットフォームとして役立つはずで。

ケルンメッセ C.O.O の Katharina C. Hamma (カタリーナ・C・ハマ) は、次のような前向きな見通しを示しています。「フォトキナ 2016 は、私たちのポートフォリオにあるこの伝統的なブランドが、世界的にも、地域においてもその魅力を失っていないことを示しました。新しいコンセプトは完全に成功を収めると言えます。フォトキナは、そこに提示された製品、サービス、および市場環境のように、さらに発展し続けています。今や、最新の技術革新を紹介し、トレーダー、専門家ユーザー、および最終顧客と話し合うための魅力的な年次プラットフォームとして、デジタル化製品環境を提供することで、次の論理的なステップを踏み出しています。」

このように、時代に併せ、イメージング業界に関わる全てのプロバイダーの満足度を高めるため、開催時期、期間をはじめ、現状のフォトキナを見直し強化するとともに、時代に即したイメージング関連分野の取り込みを図ることでフォトキナは今後もイメージング業界をリードする見本市として、伝統を守りながら進化していきます。

2018年のフォトキナでは、一連の日程だけに変更されています。会期は9月26日(水)から9月29日(土)の4日間開催となり、よりコンパクトで集中的な見本市の体験が可能になります。

プレス担当者の皆様へ：

フォトキナ 2016 の写真は、www.photokina.com "Press"セクションの写真データベースで入手可能です。

プレス情報は、こちらです。www.photokina.com/pressinformation

Photokina on Facebook:

<https://www.facebook.com/photokina>

お問い合わせ先：

ケルンメッセ株式会社

TEL : 03-5793-7770 FAX:03-5793-7771

Email: kmjpn@koelnmesse.jp